

事前評価調書

I 事業概要																								
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良）																							
地区名	一般県道 小松原小池線																							
事業箇所	豊橋市天泊町地内																							
事業のあらまし	<p>本路線は、豊橋市市街地と国道42号を結ぶ幹線道路である。</p> <p>国道23号の開通後交通量が増加し、市街地方面の車線において右折帯が無いことにより交通渋滞が発生している。また通学路にもなっているが、歩道が無く通学児童が危険な状態にさらされている。</p> <p>このことから右折帯及び歩道を設置し、交通の円滑化と通学児童の安全確保を図るものである。</p>																							
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>渋滞の緩和と安全な歩行空間の確保。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																							
事業費	事業費		内訳																					
	0.47億円		■工事費 0.44億円、■用補費 0.03億円、□その他 0.00億円																					
事業期間	採択予定年度	平成27年度	着工予定年度	平成28年度	完成予定年度	平成28年度																		
事業内容	交差点改良 L=110m																							
II 評価																								
①事業の必要性	1) 必要性	右折帯がないため渋滞が発生しており、歩道が設置されていないため歩行者の安全な通行空間が確保されていない。																						
	判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】 交通の円滑化と通学児童の安全確保ために交差点改良が必要である。</p>																					
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> </tr> <tr> <td>補償</td> <td></td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="2">0.47</td> </tr> </tbody> </table>							H27	H28	工種 区分	調査・設計	←→		補償		←→	工事		←→	事業費（億円）		0.47	
			H27	H28																				
工種 区分	調査・設計	←→																						
	補償		←→																					
	工事		←→																					
事業費（億円）		0.47																						
判定	2) 地元の合意形成	地元からの強い要望もあり、地元の合意形成が図られる環境にある。																						
	判定	A	<p>A： 事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B： 事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】</p> <p>円滑な事業執行環境が整っており、事業の実効性が期待できる。</p>																					
III 対応方針																								
事業実施	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																							

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後 5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

工事実施前後の交通状況（事故の発生状況）の変化と歩行者の安全性の変化